

一五
沖
繩
方
面
部
隊

-125-

1803

戦車第二十七連隊第三中隊

年	月	日	略	歴
昭和一九	四	二〇	軍令陸甲第三十一号により戦車第二十七連隊第三中隊編成下令	
			編成完結(勃利において)	
		六二一	勃利出發	
		六二三	鮮満国境(図們)通過	
		七二	釜山港出帆	
		七一六	沖繩県宮古島上陸	
至自	二〇〇九	八七一	間宮古島の警備に任ず	
至自	二〇〇六	六三〇	間天号作戦に参加	
		八一五	停戦	
		一二六	内地帰還のため宮古島出帆	
		一二一	浦賀港上陸	
		一二四	復員完結	

独立速射砲第二十二中隊

至自	年	月	日	略	歴
昭和一九	六	二〇		軍令により編成下令	
	七			編成完結(佳木斯)	
	七	一六		移駐のため佳木斯出發	
	七	二〇		鮮滿国境安東通過	
	七	二二		釜山港着	
	七	二七		釜山港出帆	
				同日門司港着	
	七	二九		門司港出帆	
	八	四		鹿児島寄港	
	八	五		鹿児島港出帆	
	八	一〇		那覇港上陸	
	九	九		那覇港出帆	
	九	一一		大東島上陸	
二〇	八	二二		間大東島守備並に戦斗に従事	

	八一五	停戦
	二〇二二天	復員のため南大東島出発
	二二三〇	広島県宇品上陸
	二二三〇	復員完結

要塞建築勤務第八中隊			年	月	日	略	歴
昭和一九	三	一六					動第四一号に依り要塞建築勤務第八中隊動員下令
	三	二五					動員完結(大村)
	四	一二					門司港出帆
	五	八					同時三十二軍の隷下に入る
至自	二〇	二〇					宮古島上陸
至自	二〇	二〇					宮古島附近の守備期間中要塞建築勤務隊業務に従事
至自	二〇	二〇					天号作戦に参加
至自	二〇	二〇					宮古島附近の守備期間中要塞建築勤務隊業務に従事す
	二〇	二〇					停戦
	二〇	二〇					復員のため漲水港出帆
	二〇	二〇					大竹港上陸
	二〇	二〇					復員完結

歩兵第三連隊	
昭和一一 二二〇	陸満機密第六号に依り歩兵第三連隊編成下令
五 六	編成完結（東京）
五 二三	屯営出發
五 二四	宇品港出帆
五 二八	大連港上陸
五 三〇	齊々哈爾着
一〇 二一	富裕県下治安肅正工作に参加
一一 五	泰康県杜爾伯特旗管内治安肅正工作に参加
九 二七	支那事変参加のため齊々哈爾出發
九 二九	滿支国境（山海関）通過
一〇 六	諄嶺着
	自十月七日至十月九日諄嶺附近の戦斗に参加
	自十月十日至十月二十二日綏遠及包頭附近の戦斗に参加
	自十月二十三日至十一月二十四日岱岳鎮附近の戦斗に参加

一一七	齊々哈爾歸還のため大同出發
一一二〇	滿支国境通過
一一三〇	齊々哈爾歸還同地警備
一一六八	龍江省龍江縣に在りて滿州事變勤務に従事
一一二一	爾後支那事變勤務に従事
一三三	泰安鎮へ移動のため齊々哈爾出發
一三三	泰安鎮着同地警備
一三二二	泰安鎮出發
一三二二	同日北安鎮着、同地警備
一四七	三六三高地附近の討伐に参加
一四七	第三次ノモハン事件参加のため北安出發
九二	海拉爾着
九四	海拉爾發九月十日將軍屬(北松山)着九月三十一日迄同地附近の配備九月十六日停戦
九三	下令
九三	將軍届發
一〇三	北安歸還同地警備
一六七	臨時編成下令
一六三	編成完結

八二七	北安出發
八二八	浜江省孫家着同地警備
一九四二	西黒河地区防衛担任のため浜江省孫家出發
四一三	黒河省瓊瑯県納金着同日より同地附近の警備
一九六二七	大陸命第一三三七号に依り臨時編成下令
六三〇	編成完結
七七	納金出發
七二一	鮮満国境(安東)通過
七一三	釜山着
七二〇	釜山港出帆
七二三	門司港着
七二五	門司港出帆
一九七二七	鹿兒島港寄港
八六	鹿兒島港出帆
八二二	宮古島上陸
	同日より同島警備

	至自	至自
	二〇	一九
	八	〇〇
	一五	三〇
復員完結		
浦賀港上陸		
復員のため宮古島出帆		
停戦		
天号作戦に参加		
宮古島に於て南西空襲戦斗に参加		

歩兵第三十連隊

昭和	年	月	日	略	歴
	二一〇			軍令陸甲第一号に依り歩兵第三十連隊臨時編成下令	
	四一			編成完結(新潟)	
	四一二			満州派遣のため新潟港出帆	
	四一五			羅津港上陸	
	四一六			朝鮮国境図們通過	
	四一六			浜江省五常県五常着	
				同日より同地附近の警備	
	八二二			支那事変参加のため五常出發	
	八二九			滿支国境通過	
				同日中華民国察哈爾省多倫着 天鎮付近の戦斗に参加	
				九月十二日より十四日まで大同付近の戦斗に参加	
	一一二九			原駐地帰還のため大同出發	
	一一一			山海関通過	
	一一三			哈爾濱着同地附近の警備	

一三	六	九	移駐のためハルビン出發
六一〇	六	一〇	掖河着同日より同地附近の警備
七四	七	一四	移駐のため掖河出發、同日穆稜站着、同日より同地附近の警備
八二六	八	二六	ノモンハン事件参加のため穆稜站出發
八二九	八	二九	ハロンアルシヤン着作戦準備
一〇五	一〇	五	原駐地帰還のためハロンアルシヤン出發
一〇八	一〇	八	穆稜站着同地附近の警備
一五一	一五	八一	軍令陸甲第十五号により臨時編成部隊改正下命
一九八	一五	九一八	移駐のため穆稜出發
九一九	九	一九	ハルビン着同地付近の警備
一六七	一六	七二二	臨時編成下令八月三日編成完結
一九六	一九	六九	移駐のためハルビン出發同日黒河省嫩江着
七一	一九	七	出動のため嫩江出發
七四	七	四	鮮満国境通過
七六	七	六	釜山着
七三	七	三	釜山港出帆同日門司港着
七一五	七	一五	門司港出帆

			至自
		二〇	二〇
		六三	七二
		八五	二五
	一一五	二二	宮古島上陸
	一三二	〇六	天号作戦に参加
	二二	一五	停戦
			復員のため宮古島港出帆
			浦賀港上陸
			復員完結

山砲兵第二十八連隊

年	月	日	略	歴
昭和	一五	八一	軍令陸甲第十五号により山砲兵第二十八連隊編成完結（東安省虎林）	
	八	六	虎林出發	
	八	九	吉林省公主嶺着	
	九	一〇	移駐のため公主嶺出發	
	九	一一	浜江省哈爾濱着同地駐屯	
	一	五	一九 部隊移駐のため哈爾濱出發	
	五	一二	龍江省齊々哈爾着	
			同日より同地付近警備	
	六	二七	軍令陸甲第一号に依り臨時編成下令	
	七	二	編成完結	
	七	八	移駐のため齊々哈爾出發	
	七	一一	鮮満国境安東通過	
	七	二〇	釜山港出帆	
	七	二二	門司港着	

	至自		
	二〇	七二五	門司港出帆
	二〇	七二七	鹿児島港寄港
	八二二	八六	鹿児島港出帆
	六三〇	八二二	沖縄県宮古島上陸
	八一五	六三〇	天号作戦に参加
	二一	二七	復員のため宮古島出帆
	二一	二一	名古屋上陸
	二一	二一	復員完結

(注) 終戦後、作業大隊要員に充当された者は、沖縄本島に移動し、昭和二十年十二月二十七日より同二十二年一月十日までの間に逐次復員した。

輜重兵第二十八連隊

昭和 一五 八	軍令により輜重兵第二十八連隊編成下令 編成完結（牡丹江に於て）
八一七	牡丹江出發
八一八	浜江省雙城堡着
	同日より同地附近の警備
一〇一九	移駐のため雙城堡出發 同日新駐地哈爾濱孫家に到着
	同日より同地附近の警備
一九六一	宿營地齊々哈爾濱に移駐のため哈爾濱出發 同日龍江省齊々哈飛着、同日より同地附近警備
六二六	臨時編成下令（大陳命第一三三七号）
七七	編成完結
七九	齊々哈爾濱出發
七二二	鮮満国境通過

5673

297 空
130 人

(一) 197

昭和一九	年	月	日	略	歴
七	五	七	五	第二十八師団第一野戦病院編成下令	
七	一	七	一	編成完結(齊々哈爾)	
七	一	七	一	齊々哈爾出發	
七	一	七	一	鮮滿国境(安東)通過	
七	一	七	一	釜山鎮着	
七	二	七	二	釜山港出帆	
七	二	七	二	門司港寄港	
七	二	七	二	門司港出帆	
七	二	七	二	鹿児島港寄港	
八	一	八	一	鹿児島港出帆	
八	二	八	二	沖縄県宮古島上陸	
八	二	八	二	同日より同島の守備	
八	二	八	二	天号作戦に参加	
八	二	八	二	停戦	

		至自	至自
		一七	一七
一〇〇	九龍出發	三二〇	二二〇
一一五	スマトラ島パレンバン上陸	三一〇	二一〇
一二〇	タンヂユンカラシヤ着同日より同地附近の管備	三〇〇	二〇〇
一二五	タンヂユンカラシヤに向ふ進撃戦に参加	二九〇	一九〇
一三〇	タンヂユンカラシヤ出發	二八〇	一八〇
一三五	マルテボ着	二七〇	一七〇
一四〇	南部スマトラ作戦参加	二六〇	一六〇
一四五	マルテボ出發	二五〇	一五〇
一五〇	スンガイダレ着	二四〇	一四〇
一五五	スンガイダレ出發	二三〇	一三〇
一六〇	パレンバン着	二二〇	一二〇
一六五	パレンバン出發	二一〇	一一〇
一七〇	瓜哇島バタビヤ港上陸	二〇〇	一〇〇
一七五	パレンバン着	一九〇	九〇
一八〇	バンドン出發、同日クラワン着	一八〇	八〇
一八五	クラワン出發、同日バタビヤ着	一七〇	七〇
一九〇	バタビヤ港出帆	一六〇	六〇

自	至	
八二〇	八二〇	昭南港寄港
八二七	八二〇	香港沖通過
八二八	八二七	大連港上陸
八三一	八二八	関東州界通過
九一〇	八三一	黒河省陡溝子着
六二三	九一〇	陡溝子出發同日神武屯着同日より同地附近の警備
六二六	六二三	黒河省北孫呉出發同日孫呉県通過
六二八	六二六	鮮満国境(安東)通過
七二二	六二八	釜山着
八一三	七二二	釜山港出帆
一九〇	八一三	沖繩県宮古島上陸同日ヨリ同島警備
二〇〇	一九〇	南西空襲時に於ける対空戦斗に参加
二〇六	二〇〇	天号作戦に参加
八一五	二〇六	停戦
一一二	八一五	内地帰還のため宮古島港出帆
一一九	一一二	浦賀上陸
一二〇	一一九	復員完結

独立自動車第二八四中队

年	月	日	略	歴
昭和一九	七	六	軍令に依り編成下令(熊本)	
	七	二七	屯営出発	
			同日第三十二軍の戦斗序列に入る	
	七	三一	門司港出帆	
	八	四	鹿児島入港	
	八	六	鹿児島港出帆	
	八	九	那覇入港	
	八	一〇	那覇出帆	
	八	二	宮古島上陸	
			同日より同島警備	
至自	二〇	三	天号作戦参加	
	二〇	六	宮古島附近の守備	
	二二	一五	内地帰避のため宮古島出発	
	二二	三		
	二七		大竹港上陸	
	二八		復員完結	

独立自動車第二八四中隊（第一小隊）

昭和一九	年	月	日	略	歴
			七 六	軍令により編成完結（熊本）	
			七 三	第三二軍の戦斗序列に入るため屯営出発	
			七 三	門司港出帆	
			八 四	鹿児島寄港	
			八 六	鹿児島港出帆	
			八 九	那覇港入港	
			八 一〇	那覇港出帆	
			八 一四	先島群島宮古島上陸同島警備	
			八 二二	宮古島出帆	
			八 二三	石垣島上陸	
		至自	六 三	同日より独立混成第四十五旅団の指揮下に入り同島警備	
		至自	二 〇	石垣島に於ける天号作戦に参加	
		至自	二 〇	石垣島附近に於ける守備	
			八 一五	停戦	

	三三	三三	三三
	二六	二三	一三
	復員完結	浦賀港上陸	復員のため石垣島出帆

明治

1826

野戦作井第八中隊

年	月	日	略	歴
昭和	一六	七一〇	動員下令	
		七二三	動員完結(熊本)	
		七二六	熊本出發	
		七二七	門司港出帆	
		七三〇	大連上陸	
		八一	大連出發同日關東州界通過	
		八五	牡丹江省東寧縣老黑山着	
		九二五	老黑山出發、同日東寧縣東寧着	
		一〇三〇	東寧發同日東寧縣大城子着	
			同日より同地に在りて国境警備	
		一七四二三	大城子發同日東寧縣狼洞溝着同日より同地に在りて国境警備	
		一八一五三	海拉爾派遣隊は満州第十三部隊及第二九部隊指揮下に在りて海拉爾及金蒼に於て特種給水作業に従事	
		一九八一四	狼洞溝出發	

一九	八二五	鮮満国境(図們)通過
八二七	八二七	釜山港出帆
八二八	八二八	門司上陸
九四	九四	門司港出帆
九一四	九一四	沖繩県宮古島上陸同日より同島附近の守備
六三〇	六三〇	天号作戦に参加
二〇	八二五	停戦
二〇	二二二	復員のため宮古島出帆
	二二六	大竹上陸
	二二七	復員完結

野戦作井第九中隊

年	月	日	略	歴
昭和一六	七	一〇	動員下令	
	七	二三	動員完結(熊本)	
	七	二六	熊本出發	
	七	二七	門司港出帆	
	七	三〇	大連港上陸	
	八	三	大連出發 同日關東州界通過	
	八	六	牡丹江省東寧到着	
			同地附近の警備	
			老爺嶺附近に於ける貯水池構築作業	
			老黒山附近に於ける作井作業	
			東寧出發	
			綏陽県境通過寧安県牡丹江到着同地附近の警備	
			牡丹江出發	
			東寧県城子溝附近に於ける兵站部隊連合演習参加	

第二移動兵器修理所

年	月	日	略	歴
昭和一九	六	二四	軍令陸甲第六十六号に依り第二移動兵器修理所編成下令	
	七	七	編成完結(市川)	
	七	二三	市川出發	
	七	二四	門司着	
	七	三一	門司港出帆	
	八	一一	那覇上陸	
			爾後那覇に於て兵器修理並に補給業務及防衛勤務に従事	
			飯編により第三一野戦兵器廠長の指揮下に入る	
			宮古島兵器支廠勤務のため那覇港出帆	
			宮古島上陸	
			爾後宮古島に於て兵器修理並に補給業務及防衛勤務に従事	
			昭和二十年軍令陸甲第三号により飯編第三一野戦兵器廠を第三二野戦兵器廠と改称さ	
			る	
			天号作戦に参加	
至自	二〇	六三		
		〇六		

二〇 八一五	停戦
二一 六二五	内地帰還のため宮古島出帆
一三〇	浦賀港上陸
二二	復員完結

特設第四十七高射機関砲隊

年	月	日	略	歴
昭和一九	八	一〇	軍令陸甲第一一〇号に依り特設第四十七高射機関砲隊臨時編成下令	
	八	二三	編成完結（舞鶴）	
	九	二五	舞鶴出発	
	一〇	一二	佐世保港出帆	
	一〇	三〇	宮古島上陸	
			同日より宮古島中飛行場防空警備に任ず	
			間天号作戦に参加	
			中飛行場防空警備に任ず	
			停戦	
			同日より宮古島陸軍（中）飛行場附近の警備に任ず	
			内地帰還のため宮古島出帆	
			浦賀港上陸	
			復員完結	

独立混成第五十九旅団司令部

昭和一九	年月日	略	歴
	八二〇	軍令により編成完結（公主嶺）	
	八二六	吉林省公主嶺出發	
	八一七	鮮満国境通過	
	八一九	釜山着	
	九二二	釜山港出帆	
	九三三	門司港着	
	九四四	門司港出帆	
	九一三	宮古支庁宮古湾到着	
	九一四	伊良集結同日より伊良部島附近の防衛勤務に従事す	
	一〇一〇	南西空襲	
	六二七	移駐のため伊良部出發、同日宮古島上陸同島附近の守備	
至自	三〇六	天号作戦に参加	
	六二五	停戦	
	二二六	復員のため宮古島出帆	
	二二一	浦賀港上陸	
	二一四	復員完結	

独立歩兵第三九三大隊

年	月	日	略	歴
昭和一九	七	七	軍令陸甲第八二号に依り独立歩兵第三九三大隊編成下令	
	八	一五	編成完結（公主嶺に於て）	
一九	八	一八	公主嶺出發	
	八	一九	鮮満国境（安東）通過	
	八	二一	釜山着	
	八	二七	釜山港出帆	
	八	二八	門司港上陸	
	九	四	門司港出帆	
	九	一四	沖繩県宮古支庁宮古港灣着	
	九	一八	伊良部島上陸同島の守備	
二〇	六	一〇	移駐のため伊良部島出發	
	六	一〇	宮古島上陸同日より同島附近の守備	
	八	一五	停戦	
	一	二二	内地帰還のため宮古島出帆	
	一	二四	大竹港上陸	
	一	二五	復員完結	

独立歩兵第三九四大隊

年 月 日	略 歴
昭和一九七 八一五	軍令陸甲第八十二号に依り独立歩兵第三九四大隊編成下令 編成完結（公主嶺）
八一七	吉林省公主嶺出發
八一八	鮮満国境（安東）通過
八二〇	釜山着
九一	釜山港出帆
九三	門司港上陸
九四	門司港出帆
九四	沖繩県宮古島支庁宮古港灣着
一〇一〇	同日伊良部島上陸同島附近の防衛勤務に任ず 南西空襲
二〇六八	移駐のため伊良部島出發同日宮古島上陸同日より同島附近の警備 天号作戦に参加
二〇六八	天号作戦に参加
八一五	停戦

	一一二	帰還のため宮古島出帆
	一一四	大竹港上陸
	一一五	復員完結

独立歩兵第三九五大隊

昭和一九	年	月	日	略	歴
八	一	五		編成完結（公主嶺）	
八	一	七		吉林省公主嶺出發	
八	一	八		鮮満国境（安東）通過	
八	一	九		釜山着	
九	二	三		釜山港出帆	
一	〇	二	九	沖繩県宮古島上陸同日より同島附近の防衛勤務に任ず	
一	〇	一	〇	南西空襲	
六	三	〇	六	天号作戦に参加	
八	一	五		停戦	
一	二	六		帰還のため宮古島出帆	
一	二	一		浦賀港上陸	
一	二	一	四	復員完結	

独立歩兵第三九六大隊

年	月	日	略	歴
昭和一九	七	八一五	編成完結(公主嶺)	軍令陸甲第八十二号に依り独立歩兵第三九六大隊編成下令
		八一六	吉林省公主嶺出發	
		八一八	鮮満国境(安東)通過	
		八一九	釜山着	
		九二	釜山港出帆	
		九一四	沖繩県宮古市庁宮古港灣着同日伊良部島上陸同日より伊良部島附近の防衛に任ず	
		一〇一〇	南西空襲	
	自	二〇	天号作戦に参加	
		二〇	停戦	
		八二五	帰還のため宮古島出帆	
		一二六	浦賀港上陸	
		一二一	復員完結	
		一二四		

独立混成第五十九旅団砲兵隊

年	月	日	略	歴
昭和一九	七	一二	軍令陸甲第八十二号に依り独立混成第五十九旅団砲兵隊編成下令	
	八	一五	編成完結	
	八	一六	公主嶺出發	
	八	一七	鮮満国境(安東)通過	
	八	一九	釜山着	
	八	二三	釜山港出帆	
	一〇	三〇	沖繩県宮古港着同日伊良部島上陸同日より同島附近の守備	
自	二〇	六	五	移駐のため伊良部島出發同日宮古島に上陸同島附近の守備に任ず
至	二〇	六	三〇	天号作戦に参加
	二〇	八	一五	停戦
	二二	六	帰還のため宮古島出帆	
	二二	一一	浦賀港上陸	
	二二	一四	復員完結	

独立混成第五十九旅団工兵隊

年	月	日	略	歴
昭和一九	七	二二	軍令陸甲第八十二号に依り独立混成第五十九旅団工兵隊編成下令	
	八	一五	編成完結(公主嶺)	
	八	一八	公主嶺出發	
	八	一九	鮮満国境安東通過	
	八	二二	釜山着	
	九	二三	釜山港出帆	
	九	二四	門司入港	
	九	二五	門司港出帆	
	九	二八	鹿児島入港	
	一〇	九	鹿児島港出帆	
	一〇	一三	福岡県大牟田三池港碇泊	
	一〇	一八	同港出帆	
	一〇	二三	鹿児島県大島入港	
	一〇	二四	同港出帆	

自	至	
二〇〇六	二〇〇八	沖繩県宮古支庁宮古港到着
二〇〇九	二〇一〇	同日伊良部島上陸
二〇一〇	二〇一〇	爾後同島附近の防衛勤務に従事
二〇一〇	二〇一〇	移駐のため伊良部島出発
二〇一〇	二〇一〇	宮古島上陸
二〇一〇	二〇一〇	同日より同島附近の守備
二〇一〇	二〇一〇	天号作戦（一級戦）に参加
二〇一〇	二〇一〇	停戦
二〇一〇	二〇一〇	内地帰還のため宮古島出帆
二〇一〇	二〇一〇	浦賀港上陸
二〇一〇	二〇一〇	復員完結

独立混成第五十九旅団通信隊

年	月	日	略	歴
昭和一九	八	一五	軍令陸甲第八十二号により独立混成第五十九旅団通信隊を公主領に於て編成完結	
	八	一七	公主領出發	
	八	一八	鮮満国境(安東)通過	
	八	二〇	釜山着	
	九	二三	釜山港出帆	
			同日門司港到着	
	九	二五	門司港出帆	
	一〇	二九	沖繩県宮古支庁宮古港湾着	
	一〇	三一	伊良部島上陸	
			同日より同島附近の防衛に従事	
	二〇	六	移駐のため伊良部島出發	
	六	九	宮古島上陸	
			同日より同島附近の警備	
至自	二〇	六三	天号作戦(一級戦)に参加	
	二〇	二六		

八二五	停戦
一三二	内地帰還のため宮古港出帆
一三八	浦賀港上陸
一三一	復員完結

独立混成第六十旅団司令部

年	月	日	略	歴
昭和一九	七	一二	軍令陸甲第八十二号により独立混成第六十旅団編成下令	
	八	一〇	編成完結(牡丹江)	
	八	一五	任地到着のため牡丹江出發	
	八	一六	鮮滿国境(図們)通過	
	八	一八	釜山着	
	九	二三	釜山港出帆	
	一〇	三〇	沖繩県宮古島上陸	
自	二	〇	同日より同地の防衛に任ず	
至	二	〇	天号作戦に参加	
	八	一五	停戦	
	一	二二	復員のため宮古島出發	
	一	一七	浦賀港上陸	
	一	一〇	復員完結	

独立歩兵第三九八大隊

年	月	日	略	歴
昭和一九	七	八一五	編成完結（牡丹江）	軍令陸甲第八十二号に依り独立歩兵第三九八大隊編成下令
		八一七	牡丹江掖河出発	
		八一七	鮮満国境（図們）通過	
		八二〇	釜山着	
		九一	釜山港出帆	
		九一四	沖繩県宮古島上陸	
		九一四	同日より同地附近の警備	
		六三〇	間天号作戦に参加	
		六三〇	爾後宮古島の警備	
		八一五	停戦	
		二二二	内地帰還のため宮古島出帆	
		一一七	浦賀港上陸	
		一一〇	復員完結	

		年 月 日		略	歴
独立歩兵第三九九大隊					
	昭和一九	七	二二	軍令陸甲第八十二号に依り独立歩兵第三九九大隊編成下令	
		八	一五	編成完結(牡丹江)	
		八	一六	任地到着のため牡丹江出發	
		八	一七	鮮満国境(図們)通過	
		八	二〇	釜山着	
		九	一	釜山港出帆	
		九	一四	沖繩県宮古島上陸	
				同日より同地附近の防衛に任ず	
至	二〇	六	三〇	間天号作戦に参加	
自	二〇	三	二六	爾後宮古島の警備	
		八	一五	停戦	
	二〇	一	三一	復員のため宮古島出帆	
	二一	二	二二	鹿児島港上陸	
	二一	二	二二	復員完結	

独立歩兵第四〇〇大隊

年	月	日	略	歴
昭和一九	七	七		軍令陸甲第八十二号により独立歩兵第四〇〇大隊編成下令
	八	一五		編成完結（牡丹江に於て）
	八	一七		牡丹江掖河出發
	八	一八		鮮満国境（図們）通過
	八	二二		釜山鎮着
	八	二七		釜山港出帆
	九	一四		駐屯地沖繩県宮古島上陸
				同日より同地附近の防衛に任ず
自一九	〇〇	三〇		宮古島に於て南西空襲戦斗に参加
自一九	〇〇	〇六		天号作戦（一級戦）に参加
自一九	〇〇	二四		宮古島警備
自一九	〇〇	二四		復員のため宮古島出發
自一九	〇〇	二二		鹿兒島港上陸
自一九	〇〇	二二		同日復員完結

独立混成第六十旅団砲兵隊

年	月	日	略	歴
昭和一九	七	一二	軍令陸甲第八十二号に依り独立混成第六十旅団砲兵隊編成下令	
	八	一五	編成完結(牡丹江)	
	八	一七	任地到着のため牡丹江市興隆出發	
	八	一八	鮮満国境(図們)通過	
	八	二二	釜山着	
	九	二	釜山港出帆	
	九	一四	駐屯地沖繩県宮古島上陸	
			同日より同地附近の防衛に任ず	
自	三	〇六	天号作戦に参加	
至	八	一五	停戦	
	一	二二	復員のため宮古島出帆	
	一	二	鹿児島港上陸	
			同日復員完結	

独立混成第六十旅団工兵隊

年	月	日	略	歴
昭和一九	七	二二	軍令陸甲第八十二号に依り独立混成第六十旅団工兵隊編成下令	
	八	一五	編成完結(牡丹江)	
	八	一八	任地到着のため牡丹江出發	
	八	一九	鮮満國境(図們)通過	
	八	二〇	釜山着	
	九	二	釜山港出帆	
	九	一四	駐屯地沖繩県宮古島上陸	
	自	二〇	同日より同地附近の防衛に任ず	
	至	三〇	天号作戰に参加	
		八	一五	停戦
		二〇	復員のため宮古島出帆	
		二二	浦賀港上陸	
		二七		
		三〇	復員完結	

174-

1851

独立速射砲第二十五中隊

年	月	日	略	歴
昭和一九	六	二〇	大陸命第一三三七号に依り独立速射砲第二十五中隊臨時編成下令	
	六	二四	編成完結(東安省密山県揚崗)	
	七	一	移駐のため揚崗出發	
	七	一〇	鮮満国境通過	
	七	一三	釜山着	
	七	二〇	釜山港出帆	
	七	二三	門司着	
	七	二三	門司港出帆	
	八	一二	沖繩県宮古島上陸	
	自	二〇	同日より同地附近の警備に任ず	
	六	三二	天号作戦に参加	
	六	三二	爾後宮古島及び同島附近の警備	
	八	一五	停戦	
	二	三	内地帰還のため宮古島出帆	
	二	九	浦賀港着	
	二	一一	復員完結	